



Ryukoku Lecture Series

草津市×龍谷大学コラボ龍谷講座 2021

『青花紙の文化誌』

〈オンライン講座【受講無料】〉



染織工芸や美術は、どのような植物素材によってささえられてきたのでしょうか。この講座では、染料植物アオバナの花弁の青色色素を乾燥保存させた色材の青花紙をとりあげ、滋賀県草津市の農家での栽培や加工のあり方、きものや浮世絵の世界での役割、生産や流通の歴史などをたどりながら、その文化的な価値を確かめるとともに、今後の持続的利用について考えます。

第1回 5月15日（土）14：00 - 15：00

農産物としての青花紙－青色色素をめぐるネットワークをたどる

落合 雪野（龍谷大学農学部教授）

第2回 5月22日（土）14：00 - 15：00

浮世絵と青花紙－立原位貫の画業をたどる

立原 安位子（アルテ・ビंकロ位貫代表）

第3回 6月 5日（土）14：00 - 15：00

史料からみた青花紙－宿場と街道の歴史をたどる

八杉 淳（草津市立草津宿街道交流館館長）

受講のご案内

開催方法 ◆ライブ配信

Zoomによるライブ配信（事前のZoomアプリのダウンロードを推奨します）

◆オンデマンド配信（ライブ配信1週間後から2週間程度 <予定>）

各回のライブ配信の日程にご予定が合わない場合などは、当日収録した動画をオンデマンド配信で視聴いただけます。オンデマンド配信のみにお申し込みいただくことも可能です。

※オンデマンド配信のみの場合、Zoomアプリは必要ありません。

視聴方法 インターネットに接続されたスマートフォン、パソコン、タブレットで参加いただけます。

※Wi-Fi環境など、高速通信が可能な電波の良い所での視聴をお願いします。

申込方法 こちらのサイトからお申し込みください。

<https://rec.seta.ryukoku.ac.jp/lifelong/lecture/kusatsu2021.html>

申込期間 各回1週間前まで（各回毎にお申し込みください）

参加費 無料

定員 各回先着順70名（お申し込みの多数の場合は増員することがあります）



問い合わせ先：龍谷エクステンションセンター(REC)滋賀 Email:rec-l@ryukoku.ac.jp Tel:077-543-7848